



きくがわ 社協だより

No.101
2013年
7月発行

ホームページ <http://www.kiku-syakyou.or.jp/>

社協(社会福祉協議会)は、みなさんと共に
「安心していきいき暮らせるまち」を考え、推進する民間団体です。

福祉有償運送運転協力者が 増えました



今年度も、総合菊川自動車学校指導員の皆様と市内社会福祉法人の職員の皆様に御協力をいただき、6月に「福祉有償運送運転者講習会」を開催しました。

講習会を修了された受講者の方たちは、今後、職場での送迎業務や福祉有償運送事業の運転者として活動されます。

社会福祉法人 菊川市社会福祉協議会

〒439-0019 静岡県菊川市半済1865(プラザけやき内)

☎<0537>35-3724

Fax<0537>35-3202

Eメール info@kiku-syakyou.or.jp



交通弱者の移動・交通の現状

『平成24年度「高齢者及び障がいをお持ちの方の移動交通に関する調査報告書」より』

調査の概要

【目的】 近年、当市においても高齢化が進む中、交通手段の問題が出てきていることが本会主催の地区福祉懇談会で多数報告されています。

そのため、高齢者や障がいをお持ちの方等移動交通の実態を明らかにし、今後の支援方策を検討するためにこの調査を実施しました。

【対象者】

高齢者1, 660名 障害者手帳保持者213名
合計 1, 873名

【期間】

高齢者 平成24年5月～6月
障害者手帳保持者 平成24年7月～8月

【結果】

回答者数 946名 (回答率 50・5%)

本報告書では、高齢者および障がいをお持ちの方の移動交通に関する調査の結果に関する単純集計とともに、当該集計結果を「障がいがないと答えた高齢者」と「障がいがあると答えた方(65歳未満を含む)」とで比較できる形にして報告させていただきます。

本報告書の中で、特に注目すべきは、以下の①～⑧であるといえるでしょう。

①交通環境に関する満足度

「障がいがないと答えた高齢者」に比べて「障がいがあると答えた方(65歳未満を含む)」の方が、交通環境に関して不満を感じている割合が高く、17・9%が「不満」、「非常に不満」としており、「やや不満」を含めると31・

7%の方々が不満を感じていた。

②免許証の所持率と外出の際に自分で車を運転している率

「障がいがないと答えた高齢者」の58・3%が免許証を所持しており、所持者の95%が自分で車を運転して外出している状況に対し、「障がいがあると答えた方(65歳未満を含む)」の場合、運転免許所持者は、44・2%にとどまっており、自分で車を運転して外出している方についても所持者のうちの81%となっていた。

③生活に必要な外出(買い物・通院等)の頻度

食品などの日用品の買い物に関して、毎日出かける方が「障がいがないと答えた高齢者」の場合は0%であったのに対し、「障がいがあると答えた方(65歳未満を含む)」の場合11%であった。

また、通院の頻度に関して週3日以上通院している方が「障がいがないと答えた高齢者」の場合は15・6%であったのに対して、「障がいがあると答えた方(65歳未満を含む)」の場合34・3%であった。

④外出のための家族による支援、タクシーの利用率

外出方法全般に関して、「障がいがないと答えた高齢者」に比べて「障がいがあると答えた方(65歳未満を含む)」の方が、「家族の運転」や「タクシーの利用」をしている方の割合が高い。特に通院に関しては、「障がいがあると答えた方(65歳未満を含む)」は「障がいがないと答えた高齢者」が6%であったのに対して倍の12%がタクシーを使用していた。

⑤現在の公共交通機関(特にバス)の利用しやすさ

公共交通機関を利用して外出する場合の問題点に関して、全般的に「障がいがないと答えた高齢者」に比べて「障がいがあると答えた方(65歳未満を含む)」の方が、問題を感じていた。

また、「バス停の利用しやすさ(ベンチや屋根の設置)」、「バスの運行本数・路線網」に関しては、両者共通して問題を感じており、「バス停までの行きやすさ」、「バスの乗降しやすさ」、「案内情報の分かりやすさ」、「運賃設定」に

関しては、特に「障がいがあると答えた方(65歳未満を含む)」が問題を感じていた。

⑥バスへの期待

「障がいがないと答えた高齢者」も「障がいがあると答えた方(65歳未満を含む)」も、現在バスを利用している方は、2割に満たない状況であったが、今後の利用意向に関しては、8割以上の方が利用したいと回答していた。

また、利用するにあたって、バス停以外でも乗り降りができることが最も必要な条件となっており、「障がいがあると答えた方(65歳未満を含む)」の8割超の方が乗降の介助が必要だと感じていた。

⑦乗合い型交通サービスへの期待

乗合い型交通サービスが整備された場合にどのような目的で利用したいと考えているかに関しては、「障がいがないと答えた高齢者」も「障がいがあると答えた方(65歳未満を含む)」も「通院」が35%と最も高く、「日用品の買い物」、「銀行・郵便局」が続いており、日常生活を営む上でどうしても必要な外出方法として期待されていた。

また、その際の利用料としては、おおよそ200円～300円程度であれば利用したいと考えている人が多かった。

⑧公共交通サービスの充実に伴う外出行動の変化(希望)

バスや乗合い型交通サービスが充実した場合に、「障がいがないと答えた高齢者」よりも「障がいがあると答えた方(65歳未満を含む)」の方が、外出頻度、外出の仕方を変えたいと感じていた(35%超)。

今後、本調査のデータを用いて、「障がいの有無」だけでなく、「自分自身で車を運転して出かけることの可否」という点でも、比較分析を行う必要があると考えています。そうすることにより、交通弱者の交通ニーズを把握し、菊川市に必要な新たな交通サービスの創設、既存の社会資源の再資源化(利用しやすく改善すること)を促進するための基礎的資料を作成したいと考えております。

調査の結果から、高齢者や障がいをお持ちの方の移動交通に関する現状が把握されました。このページでは、“交通弱者”の方への移動サービスの一部をご紹介します。

“交通弱者”の移動サービスの紹介

○福祉有償運送

福祉有償運送とは、NPO法人等の非営利法人が、実費の範囲内であり、営利と認められない範囲の対価によって、乗車定員11人未満の自家用自動車を使用して、身体障がい者、要介護認定者等であって、公共交通機関を利用することが困難な会員に対して行う運送事業です。

【事業者】

特定非営利活動法人 ハートあんどハート菊川

(対象者) 障害者手帳保持者及び要介護・要支援認定を受けている方で、単独では公共交通機関を利用することが困難な方

(問合せ) 0537-35-8070

社会福祉法人 和松会

(対象者) 障害者手帳保持者及び要介護・要支援認定を受けている方で、単独では公共交通機関を利用することが困難な方

(問合せ) 0537-73-6525

社会福祉法人 草笛の会

(対象者) 障害手帳（療育・年金など）保持者で、会員登録している方で、単独では公共交通機関を利用することが困難な方

(問合せ) 0537-73-4665

医療法人好生会 さわや家

(対象者) 「精神」の病気もしくは障害で、単独では公共交通機関を利用することが困難な方

(問合せ) 0537-22-2312

特定非営利活動法人 Mネット

(対象者) Mネット事業利用者で、単独では公共交通機関を利用することが困難な方

(問合せ) 0537-23-3778

社会福祉法人 菊川市社会福祉協議会

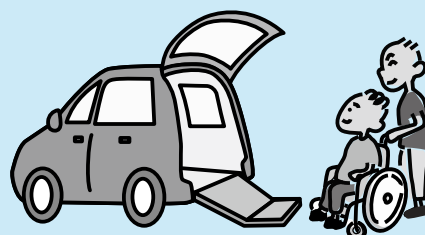
(対象者) ひとり暮らしで、障害者手帳保持者及び要介護・要支援認定を受けている方で、単独では公共交通機関を利用することが困難な方

(問合せ) 0537-35-3724

東遠地区生活支援センター

(対象者) 療育手帳保持者で、会員登録している方で、単独では公共交通機関を利用することが困難な方

(問合せ) 0537-37-3995



○介護タクシー

介護タクシーとは、介護を必要とする方々への移動手段を提供するサービスです。介護タクシーの乗務員は、ホームヘルパー2級以上の資格を取得しており、タクシーの乗り降りの際の乗降介助等を行います。

【事業者】

かめタク（株式会社オール看護小笠）

(問合せ) 0537-75-0127

趣味の詩吟を楽しむ94歳！まだまだ現役です。

Q もみじ会の活動について教えてください。

「もみじの会」は毎月1回行っている潮海寺の高齢者サロンです。この活動は潮海寺地区の民生委員さんが年間の計画を立ててくれます。「もみじの会」は現在30人位いますが毎回出てくるのは20人位です。毎月1回潮海寺の公民館でやっています。民生委員さんが月の日程表をポストに入れていってくれるので忘れることはありません。ありがたいです。時間は半日でお昼は家に帰って食事をします。

お花見や地域の子ども達との交流をしたり、潮海寺にある光陽荘という施設に慰問に年2回位訪問しています。先月は小夜の中山にある版画の絵の博物館に行ってきました。博物館のベランダに出るとその絵と風景が全く同じで素晴らしかったです。

毎月第3木曜日は詩吟の日として計画してくれてあるので、私がもみじの会の人達に詩吟を教えています。

詩吟の途中に童謡や歌を取り入れて覚えやすくしています。“声を出すことは内臓の全ての運動になるからやりましょう”と皆さんと一緒に声を出してやっています。

河城地区文化祭や河城地区センター祭りでは、もみじの会の皆さんと一緒に詩吟を発表しています。

Q 活動して楽しいことや印象に残っていることがあったら教えてください。

皆さんが楽しみにして公民館に集まって来てくれるのが嬉しいです。以前会員の人が、「もみじの会に入ってよかったやあ…」と言ってくれてありがたかったです。

民生委員と前民生委員の皆さんが陰日向なく一生懸命私たちの面倒を見てくれるので本当に頭が下がりありがたいことです。

Q 趣味や楽しみなことは何ですか。

趣味はやっぱり詩吟ですね。やっていて楽しいです。お腹から大きな声を出すことは気持ちいいものです。あとは歌を歌うことや皆さんとお話しをすることです。1日のうちに何人の人と会ったか、何人の人とお話しできたか振返るのも楽しみですね。家の中に閉じこもってはいけなないと私は思っています。

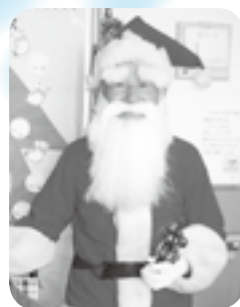
若い頃は、今の菊川郵便局があった場所に「菊川会館」という所があって、そこで社交ダンスを夫婦で楽しみました。社交ダンスを始めたのは55歳位からでした。楽しかったですよ。

12月になると、私は自前のサンタ衣装を身に付けて孫の所や各家庭、幼稚園、保育園、施設をまわりました。今は保育園と施設を訪問していますが、子ども達や施設の利用者さんに笑顔になってもらいたい、喜んでもらいたいと思い40年間続けています。

Q これからの目標や、やってみたいことがあったら教えてください。

菊川吟詠会の会員は少なくなってきましたが、出来る限り続けて皆さんと楽しく会の運営が出来るように一緒に頑張っていきたいと思います。

100歳以上の元気な方もいるので私も負けないように頑張ります。



鈴木寿夫さん（潮海寺下）

誰もが幸せに・・・

社会福祉法人 和松会
障害者支援施設

清 松 園

清松園はどんなところ？

常時介護が必要な身体障がい者の方を対象として、食事介助、排泄介助、入浴介助などをはじめとした介護を提供し、安心した生活を送ることができる事を目的とした生活介護・施設入所事業を主にを行っています。

また、「利用者本位の実現」「利用者の質の向上」という理念のもと、一人ひとりが豊かに自分らしく生きていけるように支援をしています。

現在は50名の方が施設で生活を送っています。



ボトルキャップ制作

他にも、こんな事業をしています

【障がい福祉サービス事業 短期入所】

在宅で生活をしている身体障がい者等を短期間お預かりするサービスです。

【日中一時支援事業】

障がいをお持ちの方に日中活動の場を提供し、見守り及び社会に対応するための日常的な訓練等を行うサービスです。

【配食サービス】

菊川市にお住まいの高齢の方や障がいをお持ちの方を対象に、その方にあったお食事をご自宅にお届けします。

【福祉有償運送サービス】

介護保険・身障手帳をお持ちの方等の内、単独で公共交通機関を利用することが困難な方の移動手段としてご利用いただけます。

【和松会相談支援事業】

菊川市・掛川市・御前崎市にお住いの障がいをお持ちの方及びそのご家族を中心として、様々な相談に応じ、より豊かな生活を送ることが出来るように支援します。



外観



食事風景

※各種サービスには利用料がかかります。サービス内容等詳細は、お気軽にお問い合わせください。

30年を迎えて

今年、30年目の節目に、入所者と短期入所利用者のご家族にアンケートを行い、たくさんのご意見を頂きました。ここで、頂きましたご意見の一部を紹介いたします。

- ・いつも笑顔で、行くたびに気持ちがいいです。園にいる利用者の方々もちゃんとあいさつしてくれてうれしいです。
- ・毎月送られてくる「はがき」のコメント、父の状況が分かり感謝しています。

清松園では、皆様から頂きましたご意見を今後のサービスにつなげていくよう、取り組んでまいります。

清松園は、今年で30年を迎えることが出来ました。これもご利用者、ご家族、地域の方々、ボランティアの皆さんをはじめとした多くの方々が支えてくださったおかげです。この紙面をお借りし、皆様にお礼を申し上げます。ありがとうございました。

【問合せ先】 (住所) 〒437-1513 菊川市棚草1284 (電話) 0537-73-2662

ご寄付ありがとうございました（4月～6月）

心温まる浄財および物品は、社会福祉事業に有効活用させていただきます。

浄財寄付 オーロラ会 様 イズモ葬祭 イズモホール菊川 様
タオル寄贈 グリーン友の会 掛川地区 様

おめでとうございます

菊川市手をつなぐ育成会総会（5月25日）開催時に、福田^{ゆたか}裕さん、福田^{てつや}哲也さんが、各諸行事に積極的に参加された功績、また、就労先においても貢献されたので、菊川市手をつなぐ育成会表彰及び静岡県西部地区連合会長表彰が授与されました。



平成25年度静岡県社会福祉協議会ふれあい基金活動奨励事業贈呈式に、「傾聴・お話しボランティア」（施設へ訪問しての傾聴活動）と「もみじの会」（潮海寺地区の高齢者サロン）が出席されました。



2グループとも、平成14年に発足したボランティアグループです。10年にわたる活動に感謝し、これからの活動にエールを送りたいと思います。おめでとうございます。

精神障がい理解普及啓発交流事業「ふれあい企画」を開催しました

交流をとおして精神障がいについての理解を深めようと、障がい当事者と学生（高校生等）とがペアになり、「花壇班」と「調理班」に分かれて活動を行いました。「花壇班」は、東名菊川ICの花壇を人工芝やレンガ等で飾る作業を初めて行いました。「調理班」は、カレーライスとわかめスープ作りを行い、みんなでおいしくいただきました。

東名菊川IC付近を通る際には、ぜひ御覧になっていただきたいと思います。



ボランティアの広場

ボランティアの輪・和・話(三つの“わ”)

「菊川災害ボランティアコーディネーター」

長い名前ですので、通常は「菊ボコ」として活動しているボランティアグループです。現在会員は36名（内女性14名）です。主な活動は、災害ボランティア支援本部立ち上げ訓練を社協と協力して行っています。



今、私たちが一番心配な巨大地震や水害などの災害が発生して、菊川市が大きな被害に遭った時、菊川市社協は災害ボランティア支援本部を立ち上げます。

毎年8月下旬に社協の皆さんと一緒に、菊ボコの会員が設置運営の訓練を実施しています。また、地域の福祉活動にも積極的に参加しています。普段は定例会や県のボラ協研修会、県の災害ボランティアセンター立ち上げ図上訓練、岩手県山田町へのボランティアなどに参加して備えています。

問合せ先 ボランティアセンター ☎35-6385

10周年おめでとうございます

平成14年に誕生した「傾聴・お話しボランティア」の皆さんによる10周年記念の催しが6月1日に開催されました。全てが会員の皆さんの手作りで、アットホームな雰囲気でもとても素敵な催しでした。

今後の益々のご活躍を期待しています。10周年おめでとうございます。



ボランティアグループからのお知らせ

「子育てサポートりぼん」 より参加者募集

『すまいるサロン』を開催します。3B体操、色育講座、コモンセンスペアレンティング講座、笑いヨガを予定しています。ぜひご参加ください。

開催日	会場
8月 2日(金)	くすりん
8月 9日(金)	ひらかわ会館
8月12日(月)	プラザけやき 集団検診ホール
8月19日(月)	プラザけやき 集団検診ホール
8月23日(金)	みなみやま会館

時間は全て10:00～12:00

問合せ・申込み先

子育てサポートりぼん

090-6642-8844

supportRBN-2000@c.vodafone.ne.jp

「ワカモノサークル^{きざくら}菊桜」 より会員募集

ワカモノサークル菊桜では、会員を大募集しています。

職場以外でも仲間をつくり、楽しくボランティア活動をしてみませんか？

活動内容 手をつなぐ育成会本人部会行事への参加

イベント時の出店 等

活動頻度 月1回程度

募集対象 18歳から35歳の男女

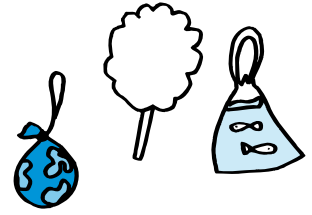
問合せ先 ボランティアセンター

☎35-6385

参加者募集 各種事業

第31回 くさぶえ夏の祭典

開催日時 平成25年8月3日(土) 10:00~17:00
会場 草笛の会施設内【菊川市上平川7-1】
内容 チャリティーバザー、施設紹介、ふれあいステージ、模擬店など
問合せ先 草笛の会 草笛共同作業所 ☎73-5239



～きたるべき日に備えて！！～

災害ボランティア支援本部立ち上げ訓練 参加者(個人・自主防災会・企業団体)募集

平成23年3月に発生した東日本大震災においては今もなお、被災地の多くの市町村社協が、全国から集まり復興のために汗を流して下さるボランティアのみなさまと被災によりニーズを抱える住民の双方を支援しています。

菊川市においてもきたるべき大規模災害に備えて「菊川災害ボランティアコーディネーター(菊ボコ)」と協働で『災害ボランティア支援本部』立ち上げ訓練を行います。

～ 災害ボランティア支援本部の役割 ～

- ① 避難所や被災現場でのニーズ収集
- ② 県内外から駆け付けるボランティア受付
- ③ 必要な人材(ボランティア)を必要な場所へ調整の上派遣



「災害ボランティア支援本部」の役割を多くのみなさまに知っていただくこと、自主防災会や関係機関、企業のみなさまとの継続的な連携を保つこと、またそれらに必要な相互理解を深めることにより地域防災力(=地域の福祉力)を高めることを目的に、「災害ボランティア」役として、本訓練に参加協力していただける個人・自主防災会・企業団体を募集します。(参加の方法は個別に対応します。)

日時 8月31日(土) 9:20~12:00(雨天決行)

会場 プラザけやきを主会場に市内各所に派遣

問合せ先 菊川市社会福祉協議会地域福祉係 ☎35-3724

相談窓口

福祉総合相談

日時 月～金曜日 8:15~17:00

心配ごと相談

日時 8月 1日(木) 9:00~12:00

8月15日(木) 13:00~16:00

会場 プラザけやき

日時 8月 5日(月) 13:00~16:00

8月20日(火) 9:00~12:00

会場 菊川市役所 小笠支所

結婚相談

日時 8月 2日(金) 18:00~21:00
(受付20:00まで)

8月18日(日) 9:00~12:00
(受付11:00まで)

会場 プラザけやき

※初めての方は写真と印鑑をご持参ください。

ひきこもり、不登校無料相談会

日時 8月 5日(月)・19日(月)
13:00~16:00

会場 菊川児童館(プラザけやき2階)

予約電話 090-1476-3233